

SD の音源再生機として PC や mp3 プレーヤーを使っているコーラーが増えてきました。ただ、持ち運びがスマートになったとはいえ、実際に音源を再生する時の取り回しはレコードよりかなり劣ります。(私の場合ですが…^^;)。

PC は乱暴な取り扱いができませんし、携帯性には少々疑問があります。また、各種 mp3 プレーヤーは、携帯性に優れていても、表示画面が小さくて、選曲に苦労します。音程調整や速度調整ができるものもかなりアバウトで微妙な調整ができません。

そこで、携帯ゲーム機を音源再生機として利用してみたいかでしょうか。

昨年 11 月 1 日に発売された DSi と今年 11 月 21 日に発売された DSiLL には、コールに必要な再生機能（音程調節、再生速度調節、AB 間再生、同曲連続再生等）が備わっています。また、タッチパネル操作が基本ですから、指での操作が可能です。そして、PC のように慎重に扱う必要もありませんし、mp3 プレーヤーのように小さい文字に悩まされることもありません。意外に優れたものです。



## DSi メニューから音楽再生までの流れ

DSi (DSiLL) 本体以外に用意する必要があるものは、音楽データ（データについては後述）の入った SD カードまたは SDHC カードです。また、音楽のファイル変換のためにパソコンは必要です。



PC で作成した任意のフォルダ名のフォルダ内に音楽データを入れた SD カードを本体に差し込みます。DS メニューから「DS サウンド」を選び、「SD カードの音楽であそぶ」と進んだ後、表示されるフォルダ

を選択し、曲名をタッチすれば再生可能となります。

左図の赤矢印部分に触れると、右図下画面が現れ…

上下軸で音程調整（上：高，下：低），  
左右軸で再生速度調整（左：遅，右：速）が可能になります。

また、黄緑矢印部分を触れると、AB 間再生、同曲連続再生等が選択できます。

その他にも、ちょっとした小道具も付いていますので、遊んでみてください。



## DSi の音楽再生可能ファイル数

### 最大表示（再生可能）ファイル数 3000曲

最大 1000 フォルダ、フォルダ内最大 100 曲（ファイル）まで表示（再生）可能です。

最大 3000 ファイルとのことですので、それ以上の曲を持ち歩く方は、SD カードを替えてください。

つまり、8GB の SD カード以上は必要ありません。8GB ならネットで 2,000 円ちょっとです。

## DSi の音楽再生フォーマット形式と変換ソフト

DSi (DSiLL) では、mp3 ファイルは再生できません。mp3 ファイルや wav ファイル等を次のファイル形式に変換する必要があります。（携帯電話などで音楽再生される方はなじみがあると思います。）

### 再生対応フォーマット

拡張子が「.m4a」「.mp4」「.3gp」の AAC(Advanced Audio Coding)ファイル

ビットレート 16kps~320kbps          サンプル周波数 32kHz~48kHz

### DSi 対応音楽ファイルの変換ソフト

ニンテンドーのHP (<http://www.nintendo.co.jp/ds/index.html>) では、『Nero Music2Go for ニンテンドーDSi』（630 円）が紹介されていますが、次のフリーウェアなどでも変換が可能です（詳細は省略）。

BonkEnc <http://www.bonkenc.org/>          （対応 OS: NT,2000,XP,Vista,7）

携帯動画変換君 <http://mobilehackerz.jp/contents/3GPConv>          （対応 OS: NT,2000,XP）

iTune <http://www.apple.com/jp/itunes/download/>          （対応 OS: XP,Vista,7, Mac OS X）など

## DSi でストレスなくファイルを再生する工夫

DSi/DSiLL は、SD カードメディアを利用するため、アクセス時間がかかります。そのため、ストレスなく音声再生するためには、フォルダ内の曲数を減らすか、あらかじめ、使用する曲の入ったフォルダを一度だけ開いておくことが必要です。（一度開けば、別なフォルダを操作しても大丈夫です。）これでストレスなくフォルダ内のファイルにアクセスすることができます。（必ずコール前に実行しておきましょう。）

## DSi と DSiLL の比較

比較	DSi	DSiLL
メーカー希望小売価格	18,900 円	20,000 円
液晶サイズ	3.25	4.2
サイズ	137.0×74.9×18.9mm	161.0×91.4×21.2mm
重さ	約 214g	約 314g
電池継続時間	中輝度 6~9 時間	中輝度 9~11 時間

### スクエアダンスのための専用ノートPC購入をまだ悩まれている方へ…

携帯ゲーム機は値段も手ごろで意外に優れものです。キューシートが必要な際はルーズリーフ等にしてファイルしておけば使い勝手も良く便利です。覚えている曲は、ポケットに DSi を入れて行けば OK です。携帯ゲーム機は設計上落下等にも強く本体やカード内のファイルが壊れる心配もまずありません。また、PC のマウス操作等のわずらわしさもありません。一考の価値は十分にありますよ。私は、現在全く PC を使わなくなりました。なお、ソニーの PSP3000 や PSPGo でも音楽再生（AB 間再生、同曲連続再生）が可能です。こちらは mp3 が扱えます。

ご質問のある方はメール（[aoyama.m@csc.jp](mailto:aoyama.m@csc.jp)）でどうぞ。